

船員保険の収支見込み(疾病保険分)

資料2-1

(単位:百万円)

		R5(2023)年度 (決算)	R6(2024)年度 (R6年8月時点での見直し)	R7(2025)年度(予算) (ケース1)(ケース2)		備考
収入	保険料収入	33,765	35,465	36,617	35,711	●疾病保険料率 10.1% ・被保険者負担軽減分控除後 R5年度9.8% (被保険者負担軽減分0.3%) R6年度9.9% (被保険者負担軽減分0.2%) R7年度10.0% (被保険者負担軽減分0.1%)
	国庫補助等	2,944	2,941	2,916	2,916	
	雑収入等	101	115	130	130	
	準備金戻入	1,025	714	365	356	
	計	37,836	39,235	40,029	39,114	
支出	保険給付費	20,400	21,913	22,331	22,331	【R7年度基礎係数(見込み)】 被保険者数 55,098人(△0.6%) 標準報酬月額 ケース1:477,510円(+2.0%) ケース2:465,684円(△0.5%) 加入者一人当たり 176,060円 医療給付費 (+3.3%) ※1: 疾病任意継続被保険者を含む。 ※2:()内は対前年度比
	前期高齢者納付金	2,518	3,067	2,779	2,779	
	後期高齢者支援金	7,425	8,074	8,349	8,349	
	退職者給付拠出金	0	0	0	0	
	保険給付等業務経費	60	181	181	181	
	レセプト業務経費	17	32	32	32	
	その他業務経費	29	41	41	41	
	一般管理費	540	697	697	697	
	雑支出等	119	120	142	142	
	計	31,109	34,125	34,551	34,551	
単年度収支差		6,727	5,110	5,478	4,563	
準備金残高		52,411	56,807	61,920	61,014	
	被保険者保険料負担軽減分	1,434	721	357	366	
	被保険者保険料負担軽減分を除く	50,977	56,086	61,562	60,647	

(注) 1. 端数整理のため、計数が整合しない場合がある。
2. R6・R7年度の業務経費及び一般管理費については暫定値であり、R7年3月の協会予算決定までに必要な見直しを行う。

●推計方法
【ケース1】従来型の試算
被保険者数、標準報酬月額、医療給付費については過去5年間の実績を基に推計。
【ケース2】従来型の試算より汽船・漁船の標準報酬月額の伸び率を厳しく見たケース
汽船は平均標準報酬月額の上昇率をゼロとして推計。漁船は過去5年間で一番のマイナスの伸びとなったR2年度の伸び率を用いて推計。

船員保険の収支見込み(災害保健福祉保険分)

(単位:百万円)

		R5(2023)年度 (決算)	R6(2024)年度 (R6年8月時点での見直し)	R7(2025)年度(予算) (R6年8月時点での見込み)	備考
収 入	保 険 料 収 入	3,613	3,763	3,857	・災害保健福祉保険料率:1.05% 【R7年度基礎係数(見込み)】 被保険者数 57,263人(△0.4%) 標準報酬月額 473,140円(+1.9%)
	国 庫 補 助	121	15	16	
	福 祉 医 療 機 構 国 庫 納 付 金 等	60	65	43	
	雑 収 入 等	2	11	18	
	計	3,796	3,854	3,934	
支 出	保 険 給 付 費	1,684	1,527	1,506	※1: 疾病任意継続被保険者、独立行政法人等 被保険者及び後期高齢者医療被保険者を含む。 ※2: ()内は対前年度比
	保 険 給 付 等 業 務 経 費	29	94	94	
	レ セ プ ト 業 務 経 費	1	3	3	
	保 健 事 業 経 費	917	1,172	1,172	
	福 祉 事 業 経 費	346	570	570	
	そ の 他 業 務 経 費	19	27	27	
	一 般 管 理 費	991	2,334	2,334	
	雑 支 出 等	10	11	14	
計		3,997	5,738	5,720	
単 年 度 収 支 差		▲ 201	▲ 1,885	▲ 1,786	
準 備 金 残 高		19,506	17,621	15,836	

(注) 1. 端数整理のため、計数が整合しない場合がある。
2. R6・R7年度の業務経費及び一般管理費については暫定値であり、R7年3月の協会予算決定までに必要な見直しを行う。